

報告期間	ユーザー様名	S I 名・指導者名
06年 09月 01日から 06年 09月 30日まで	NA社様 AZ社様 S社 X事業部様	エプソン iソリューションズ 小池 直之・池原宏
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など) 精密機器組立		
生産形態、工程の要素 組み立て 機械加工 板金 プレス 溶接 塗装 メッキ 研磨 鋳物 鍛造 熱処理 実装、SMT 溶解 スリット 切断 溶断 成型 圧延 凝固 接着 食品加工 プラスチック加工 化学薬品 衣類(裁断・縫製・ホック) 皮、ゴム、紙加工 織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き 染色 エッチング その他()		
指導種類	新規導入 バージョンアップ 再導入 その他(保守契約)	
今回指導回数	3回目(9月22日S社様)、4回目(9月25日AZ社様)、5回目(9月26日NA社様)	
TPiCSバージョン	3.1	
オプション・DB	受注販売、着手信号機、戦略的納期(未定) Oracle	
出席者	3社プロジェクト担当者様(含む経営者様)	
今回の指導目的		
前提：S社X事業部様の協力会社であるNA社、AZ社様は現在、S社のERPシステムを 利用しているが、S社様のERPの切り替えに伴い、NA社様・AZ社様はTPiCSに 移行する。		
経緯：前月までにTPiCSのデモ版を元に操作説明などを実施し、9月に参加予定の巣鴨の講習会に 向けて準備頂いた。		
9月度の予定		
<ul style="list-style-type: none"> ・3社ご担当者の巣鴨講習会参加 ・現ERPのフローの弊社の理解/確認及び、現システムの課題の拾い上げ 		
実施内容		
研修会に参加頂いた。		
3回目：S社様より現状フローにつき、説明及び想定課題をヒアリング致しました。		
4回目：AZ社様より現状フローにつき、説明及び課題をヒアリング致しました。		
5回目：NA社様より現状フローにつき、説明及び課題をヒアリング致しました。		
3社様よりの現状の課題はほぼ下記のように共通していました。		
<ul style="list-style-type: none"> ・原価マスターについて、S社様で各費用項目が合算されるため、ずれがでてしまうことがある ・生産計画について製番管理するかMRPとするかの見極めが必要(現在MRP) ・フォーキャストの作成に工数がかかっている ・一部、受発注データで不整合が起る ・平準化に工数がかかっている 		

- ・実際に製造する際、必要部品が揃っているかの確認に工数がかかっている
- ・各社の生産枠の決定会議前の事前資料作成に手間がかかっている
- ・PO後の納期回答が着手前の5日後のため、製造リードタイムが厳しい

次回やること

- ・ 2社様の課題をS社様にお伝えし確認頂く。
- ・ 3社様同席し、現状業務/システムの問題点・課題を共有し
S社様方針を決定頂くもの
3社間で同様仕様にするもの
各社で検討可能なもの

について、整理して進め方を検討する。

検討事項・要回答事項・要継続審議事項

事項	各社様、改善事項の吸い上げ	担当部署	お客様	期限	～次回
次回開催日(予定)	次回開催場所(予定)	議事録作成日	議事録作成者		
10月2日	S社様	06年10月04日	小池		